

算 数

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	算数 101・102 201・202	B 5 ※ 101のみA4 438	平成31年
4	大日本図書	大日本◆	算数 103 203	B 5 420	
11	学校図書	学 図◆	算数 104・105 204・205	A B 492	
17	教育出版	教 出◆	算数 106 206・207	B 5 466	
61	新興出版社 啓林館	啓林館◆	算数 108 208・209	B 5 474	
116	日本文教出版	日 文◆	算数 110・111 210・211	B 5 490	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
20冊	東書・大日本・学図・教出・啓林館・日文

2 東京都立立川国際中等教育学校附属小学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「次代を担う児童・生徒一人一人の資質や能力を最大限に伸ばさせるとともに、豊かな国際感覚を養い、世界で活躍し貢献できる人間を育成する。」という教育理念を踏まえ、小学校から中等教育学校までの12年間を一体として捉え、児童・生徒の発達等に応じて柔軟な教育課程を編成する。

【算数における学習指導の展開】

- (1) 基礎的・基本的な数量や図形の性質などを理解し、日常の事象を数理的に処理するための方法を知り、技能を身に付けることができるように指導する。
- (2) 探究的な学びの中で、筋道を立てて統合的・発展的に考察する力や、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表す力を高めることができるように指導する。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え、よりよく問題解決しようとしたり、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとしたりすることができるように指導する。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日常の事象に関わる数学的内容を取り扱っている問題数	都立小中高一貫教育校教育内容等検討委員会報告書 第2章 令和3年度都立小中高一貫教育校教育課程に係る基本方針	個
b 解法の過程や、なぜそのように考えたのかという論理的な思考力の育成を図る課題の問題数	同上	個
c 具体物、図、数、式、表、グラフ相互の関連を図りながら、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の問題数	同上	個
d 多様な方法で問題解決を例示している問題数	同上	個

※調査研究項目を設定した理由

- a 数量や図形に親しみ、算数で学んだことよさや楽しさを感じることができる授業展開と
するため、日常の事象に関わる数学的内容を取り扱っている問題数を調査する。
- b 筋道を立てて統合的・発展的に考察する力や、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・
的確に表す力を育成するため、解法の過程や、なぜそのように考えたのかという論理的な思
考力の育成を図る課題の問題数を調査する。
- c 数学的な見方・考え方を豊かにする指導を展開し、具体的な事象の中に数学的な関係を見
だし、表現し、考察する能力を伸ばすため、具体物、図、数、式、表、グラフ相互の関連
を図りながら、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の問題数を調査する。
- d 他者と伝え合う活動を通して思考を深めたり、思考の幅を広げたり、よりよく問題解決で
きたことを実感したりできるようにするため、多様な方法で問題解決を例示している問題数
を調査する。

「別紙」【内容 調査研究】都立立川国際中等教育学校附属小学校 算数

	発行者の番号 略 称	2 東 書	4 大日本	11 学 図	17 教 出	61 啓林館	116 日 文
a	日常の事象に関わる数学的内容を取り扱っている問題数	299	382	365	323	437	351
b	解法の過程や、なぜそのように考えたのかという論理的な思考力の育成を図る課題の問題数	225	179	165	164	217	181
c	具体物、図、数、式、表、グラフ相互の関連を図りながら、数学的に分析・考察し、論理的な解決を図る課題の問題数	146	144	166	155	162	133
d	多様な方法で問題解決を例示している問題数	30	18	19	17	10	24
内 容							